



後期高齢者医療制度のお知らせ

助成(受診)対象期間
令和5年2月28日(火)まで

人間ドック・脳ドック費用助成のご案内

対象

富山県後期高齢者医療制度に加入している方
(75歳以上の方、または65歳以上で一定の障害のある方。ただし、保険料を滞納していない方。)
※5月中旬に案内した後期高齢者の健康診査を受診する方は、人間ドック・脳ドックの助成を受けることはできません。

助成額

費用の2分の1(上限15,000円)
[例]人間ドック費用が40,000円の場合、助成額が15,000円(上限額)、自己負担額が25,000円となります。
※人間ドック・脳ドックの助成は、ドックの種類を問わず年度内に1回のみです。
人間ドック・脳ドックの両方を希望された場合でも、助成はどちらか一方のドックのみが対象となり、もう一方のドックは全額自己負担となります。

申請方法

- ①対象医療機関に希望日時を予約してください。
- ②予約後、ドックを受診する日の14日前までに、次の場所で申請してください。
申請場所:保険年金課(市役所1階)、各行政サービスセンター地域福祉課
申請に必要なもの:後期高齢者医療被保険者証、後期高齢者の健康診査受診券^(※)
(※)人間ドック・脳ドックを受診する方は、後期高齢者の健康診査の助成を重複して受けることができませんので、申請時に回収します。

受診方法

- ①申請後、受診日までに富山県後期高齢者医療広域連合から「承認証」が届きます。
- ②届いた「承認証」を持って、予約した医療機関でドックを受診してください。
- ③受診当日、助成額を差し引いた費用を医療機関に支払ってください。

市内対象医療機関

ドックの内容、費用、受付人数などは医療機関により異なります。
詳細は、各医療機関へ問い合わせてください。

医療機関名	所在地	電話番号	予約受付時間(平日)	受診できるドック
富山県健康増進センター	蛭川373	429-7578	9:00~15:00	人間ドック
高重記念クリニック予防医療センター	元町二丁目3-20	420-6682	9:00~17:00	
北陸予防医学協会健康管理センター	西二俣277-3	436-1244	8:30~17:00	
富山まちなか病院	鹿島町二丁目2-29	423-7727	8:30~17:15	
富山市医師会健康管理センター	経堂四丁目1-36	422-4811	9:00~16:00	人間ドック ・ 脳ドック
富山西総合病院	婦中町下轡田1019	050-3172-4707	12:00~16:30	
富山市民病院	今泉北部町2-1	422-1112	14:00~16:30	
済生会富山病院	楠木33-1	437-1133	14:00~17:00	
北陸予防医学協会とやま健診プラザ	千代田町2-1	471-5789	9:00~16:00	
富山赤十字病院	牛島本町二丁目1-58	433-2668	10:00~16:00	脳ドック
西能みなみ病院	秋ヶ島145-1	428-2373	9:00~17:00	
塚本脳神経外科	住吉町1-5	422-2050	9:00~17:00	
さくら内科・脳神経クリニック	下新本町3-6	432-0039	10:00~17:00	

※富山市以外の対象医療機関については、富山県後期高齢者医療広域連合または保険年金課へ問い合わせてください。
※ペースメーカーを使用の方、閉所恐怖症の方、手術などで体内に金属片・金属の粉が入っている方(入れ墨、アートメイク(眉・アイライン)などを含む)、脳疾患(脳梗塞や脳出血など)で治療中の方などは、脳ドックを受けることができません。

問い合わせ

富山県後期高齢者医療広域連合 ☎465-7504 保険年金課 ☎443-2063,2271

オミクロン株対応ワクチン接種が始まりました

対象者

2回目までの接種を完了した12歳以上の方
※前回の接種から5カ月経過後、接種できます。

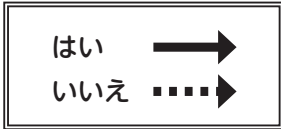
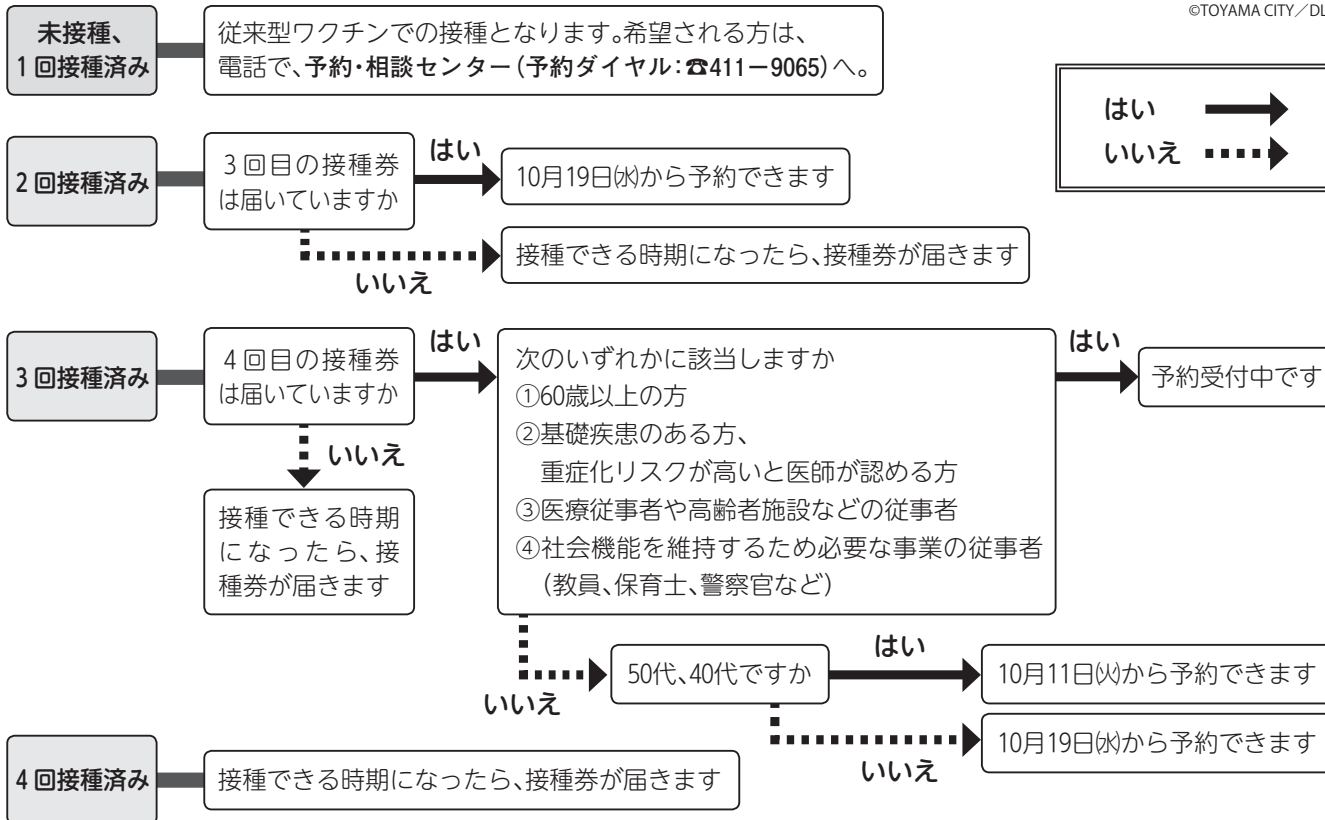
3・4回目の接種券が届いている方は、
お手持ちの接種券で予約・接種できます。



©TOYAMA CITY/DLE

予約の流れ

今まで接種した回数などによって予約できる時期が異なります。



接種券を紛失された方や市外から転入された方は、接種券の発行申請が必要です。
※詳細は、予約・相談センター（相談ダイヤル）にお問い合わせください。

問い合わせ

新型コロナウイルスワクチン接種実施本部
予約・相談センター（相談ダイヤル） ☎411-9064
受付時間 平日 9:00～18:00
 (土)日(祝) 9:00～17:00

特設サイト

10月10日は目の愛護デーです

関保健所地域健康課 ☎428-1153

パソコンやスマートフォンなどの使い過ぎによるドライアイや、目の疲れ・かすみなどの症状を訴える人が増えています。

また、成人の失明原因の第1位である緑内障も増加傾向にあります。緑内障とは、眼圧が上昇して視神経に障害が起こり、視野が狭くなる病気です。40歳以上の20人に1人が緑内障であると言われており、自覚症状がないまま進行し、失明に至ることもあります。早期に発見し、治療を開始すれば、進行を抑えることができます。

緑内障検診を受けましょう

対象 富山市国民健康保険の被保険者や健康保険加入者の被扶養者などで、今年度45歳、50歳、55歳になる方
 ※対象の方には受診券を送付しています。

受診期間 12月28日(木)まで **実施機関** 市内の指定医療機関(眼科)
 ※指定医療機関の一覧など詳細は、受診券に同封されている案内か、市ホームページ（「健康診査・がん検診」で検索）を確認してください。

緑内障危険度チェック

1つでも当てはまる場合は注意が必要です。

- 強度の近視または遠視である
- 家族に緑内障の人がいる(いた)
- 眼圧が高いと指摘されたことがある
- 糖尿病などの生活習慣病である
- 電球などの光の周りに虹が見える
- 過労や過度のストレスを感じている
- 片目を閉じると、視界の一部が暗く見えたりかすんだりする